

養父市 定例記者会見

日時：平成30年11月9日(金) 午前10時15分から

場所：養父市役所 第2委員会室

1 発表事項

資料番号	発表事項	発表者	開催日
1	バイオマス産業都市に認定	農林振興課	
2	「やぶくる」が第6回プラチナ大賞及び総務大臣賞受賞について	国家戦略特区・地方創生課	
3	こころの病を持つ人の家族を支援する冊子について	健康課	
4	建屋診療所 算定の誤りに伴い徴収した診療報酬の返還について	保険医療課	
5	「但馬の明日を考える～住みたい但馬・魅力ある但馬を目指して～」フォーラムの開催について	建設課	
6			
7			
8			
9			

2 資料配布

資料番号	内容	配布元	開催日
1	「ピース・ナイン・コーラス創立10周年2ndコンサート」開催のお知らせ	養父地域局	
2	「みんなだいすき！声優さんによる ビバ・おはなしシアター」の開催について	養父地域局	
3	「ふるさとを想うコンサートinやぶ」について	人権・協働課	
4	養父市の未収金にかかる12月を中心とした徴収強化月間について	収納対策室	
5	渡辺うめ人形特別展	生涯スポーツセンター	

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
11月9日（金）	産業環境部 農林振興課	079-664-0284 （内線 111）	農林振興課長 池田 雅美 （同 主幹 奥藤 啓）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

平成30年度 バイオマス産業都市に認定！

このたび、本市が地域の特色を生かしたバイオマス産業を軸とした環境にやさしく災害に強いまちづくりを目指す地域として、関係7府省※が共同で推進する「バイオマス産業都市」に応募し認定されました。

バイオマス産業都市について…「資料1 農林水産省HP抜粋」

※内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省

1. 養父市バイオマス産業都市構想の要旨

- ①バイオマス利用高度化による産業の創出
- ②地域資源循環型社会の形成
- ③地域資源循環に学ぶまち

詳しくは、別添「資料2 養父市バイオマス産業都市構想概要」を参照ください。

2. 認定証授与式

日時：平成30年11月7日（水）11：00～11：20

場所：農林水産省 本館3階 第1特別会議室

選定地域：5市町 北海道稚内市（わかかないし）北海道浜頓別町（はまどんべつちょう）
北海道幌延町（ほろのべちょう）兵庫県養父市（やぶし）
鳥取県北栄町（ほくえいちょう）

3. 参考

- ・兵庫県下では洲本市（H26）に次ぎ2例目。
- ・今年度の認定5件を併せ選定地域は84市町村となった。
- ・農林水産省での小里農林水産副大臣からの認定証授与の様様については、写真データあり（農林振興課撮影）

お問い合わせ先

養父市広谷250-1

養父市 産業環境部 農林振興課 奥藤啓

電話 079-664-1451（FAX079-664-2528）

2. バイオマス産業都市選定の流れ

バイオマス産業都市構想の募集

- 作成主体：市町村(単独、複数)・企業共同体等
- 構想の内容：目指すべき将来像・目標、事業化プロジェクト、地域波及効果、実施体制等

提案応募

バイオマス産業都市選定委員会による審査・ヒアリング・推薦案の決定

- メンバー：バイオマス、環境、エネルギー、投資・金融等の専門家で構成
- 評価の視点：①先導性、②実現可能性、③地域波及効果、④実施体制

7府省によるバイオマス産業都市の選定

バイオマス産業都市構想の実行・具体化

- 関係府省による連携支援(事業化プロジェクト)
※関係府省の施策の活用には、別途当該府省の審査・採択が必要。

3. バイオマス産業都市の選定地域（79市町村）

北海道ブロック（31市町村）

十勝地域（19市町村）、下川町、別海町<H25①>、釧路市、興部町<H25②>
平取町<H27>、知内町、音威子府村、西興部村、標茶町<H28>
滝上町、中標津町、鶴居村<H29>

北陸ブロック（4市）

新潟県 新潟市<H25①>、十日町市<H28>
富山県 射水市<H26>、南砺市<H28>

近畿ブロック（5市町）

京都府 京丹後市、南丹市<H27>
京丹波町<H28>
京都市<H29>
兵庫県 洲本市<H26>

中国・四国ブロック（9市町村）

島根県 奥出雲町<H25②>
隠岐の島町<H26>
飯南町<H27>
岡山県 真庭市、西粟倉村<H25②>
津山市<H27>
広島県 東広島市<H29>
山口県 宇部市<H29>
香川県 三豊市<H25①>

東海ブロック（3市）

愛知県 大府市<H25①>
半田市<H28>
三重県 津市<H25②>

東北ブロック（10市町村）

青森県 平川市<H28>、西目屋村<H29>
岩手県 一関市<H28>
宮城県 東松島市<H25①>
南三陸町<H25②>
大崎市<H27>、加美町<H28>
色麻町<H29>
山形県 最上町<H27>、飯豊町<H29>

関東ブロック（7市町）

茨城県 牛久市<H25①>
栃木県 茂木町<H27>、大田原市<H29>
群馬県 上野村<H29>
山梨県 甲斐市<H27>
静岡県 浜松市<H25②>、掛川市<H28>

九州ブロック（10市町）

福岡県 みやま市<H26>、宗像市<H27>、糸島市<H28>
佐賀県 佐賀市<H26>
大分県 佐伯市<H26>、臼杵市<H27>、国東市<H28>
宮崎県 小林市<H27>
鹿児島県 薩摩川内市、長島町<H28>

年度別選定地域数（※市町村数）

H25	H26	H27	H28	H29
1次	2次			
26	8	6	12	16
				11

※ < > 内は選定年度（①：1次選定、②：2次選定）

4. 選定地域の事業化プロジェクト

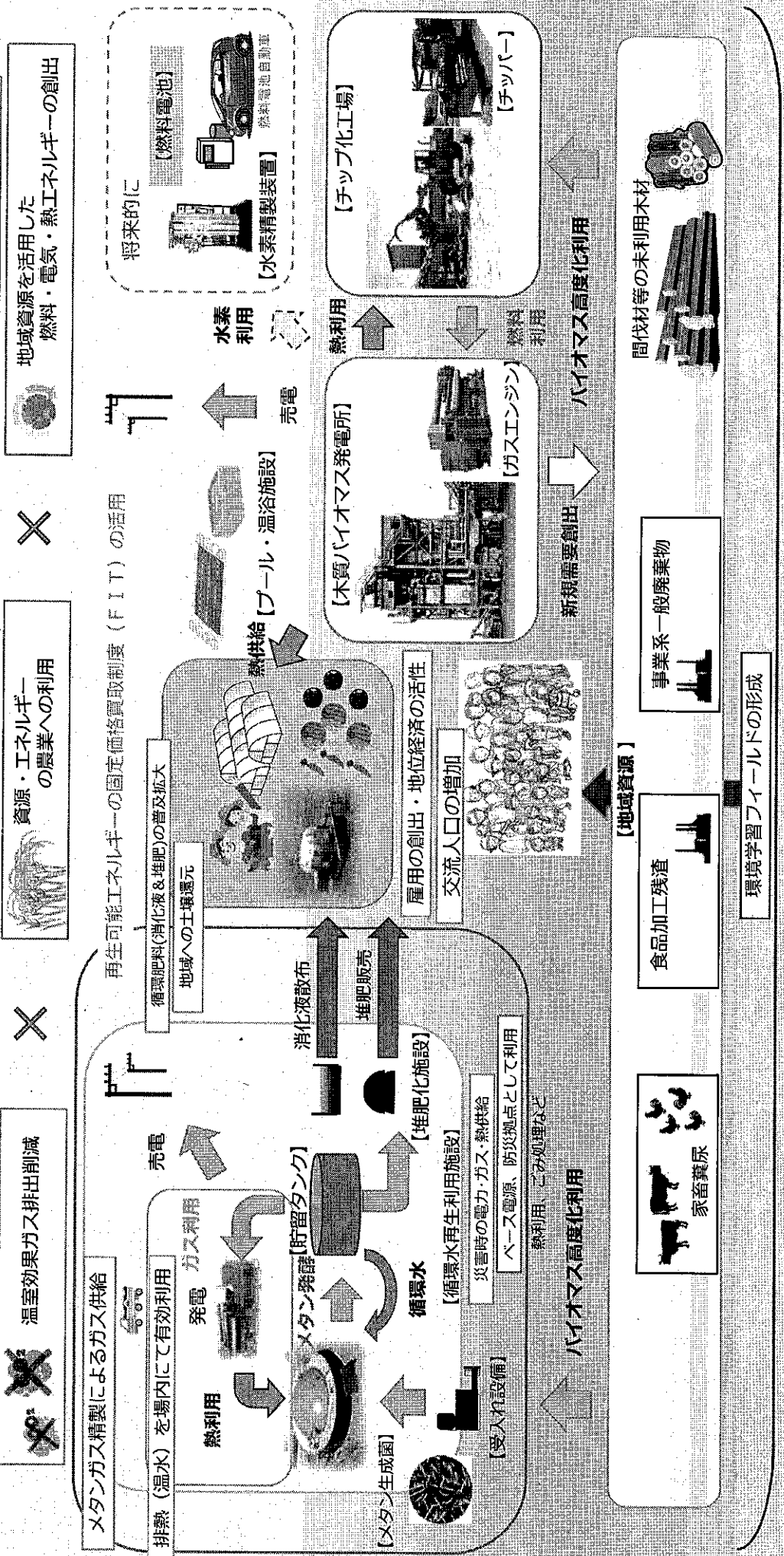
用途\原料	木質バイオマス	家畜排せつ物	食品廃棄物	下水汚泥
発電	<p>下川町、漣上町、中標津町、鶴居村、一関市、東松島市、最上町、太田原市、上野村、甲斐市、浜松市、掛川市、射水市、津市、三豊市、津山市、真庭市、佐伯市、臼杵市 (19件)</p> <p>十勝地域、釧路市、興部町、十日町市、隠岐の島町、小林市 (6件)</p>	<p>十勝地域、音威子府村、下川町、興部町、西興部村、別海町、標茶町、中標津町、鶴居村、平川市、一関市、色麻町、飯盛町、太田原市、十日町市、半田市、南丹市、京丹波町、糸島市、国東市、長島町 (21件)</p> <p>釧路市、大崎市、加美町、最上町、宗像市、小林市、長島町 (7件)</p>	<p>音威子府村、西興部村、標茶町、中標津町、鶴居村、平川市、東松島市、色麻町、飯盛町、太田原市、浜松市、十日町市、津市、大崎市、京丹波町、南丹市、三豊市、洲本市、宇都宮市、糸島市、佐伯市、臼杵市、国東市、長島町 (24件)</p> <p>興部町、漣上町、大崎市、加美町、南三陸町、最上町、新潟市、南砺市、津市、宗像市、みやま市、佐賀市、小林市 (13件)</p>	<p>音威子府村、興部町、平川市、色麻町、飯盛町、浜松市、十日町市、南丹市、洲本市、佐伯市、国東市 (11件)</p> <p>加美町、南三陸町、最上町、新潟市、宗像市、みやま市 (6件)</p>
その他 (未定を含む)	<p>十勝地域、釧路市、知内町、下川町、平取町、西興部村、標茶町、漣上町、中標津町、鶴居村、平川市、西目屋村、一関市、東松島市、大崎市、加美町、南三陸町、最上町、飯盛町、牛久市、上野村、茂木町、太田原市、甲斐市、浜松市、掛川市、新潟市、十日町市、南砺市、津市、京丹波町、京丹波町、三豊市、洲本市、興出雲町、飯南町、隠岐の島町、津山市、西粟倉村、三豊市、みやま市、糸島市、佐賀市、臼杵市、国東市、小林市 (49件)</p>	<p>十勝地域、釧路市、下川町、音威子府村、西興部村、標茶町、興部町、別海町、中標津町、鶴居村、平川市、一関市、加美町、最上町、色麻町、飯盛町、太田原市、十日町市、半田市、京丹波町、国東市、長島町 (21件)</p>	<p>音威子府村、西興部村、興部町、西興部村、標茶町、漣上町、中標津町、鶴居村、平川市、東松島市、加美町、飯盛町、南三陸町、色麻町、最上町、太田原市、新潟市、十日町市、南砺市、津市、半田市、臼杵市、国東市 (24件)</p>	<p>音威子府村、平川市、加美町、色麻町、飯盛町、最上町、飯盛町、新潟市、十日町市、国東市 (9件)</p>
熱利用	<p>茂木町、射水市、三豊市、宗像市、広島市、三豊市、宗像市 (9件)</p>	<p>十勝地域、釧路市、音威子府村、下川町、興部町、西興部村、標茶町、平川市、一関市、加美町、大崎市、色麻町、最上町、茂木町、太田原市、甲斐市、掛川市、十日町市、半田市、南丹市、京丹波町、飯南町、糸島市、宗像市、佐賀市、小林市、長島町 (30件)</p>	<p>興部町、音威子府村、西興部村、標茶町、平川市、東松島市、大崎市、加美町、南三陸町、色麻町、飯盛町、甲斐市、浜松市、新潟市、十日町市、南砺市、半田市、大府市、京丹波町、南丹市、三豊市、隠岐の島町、真庭市、宇都宮市、宗像市、みやま市、糸島市、佐賀市、臼杵市、国東市、小林市、長島町 (33件)</p>	<p>音威子府村、平川市、南三陸町、加美町、色麻町、最上町、十日町市、京丹波町、宗像市、みやま市、国東市 (13件)</p>
肥料・飼料等	<p>下川町、西興部村、標茶町、漣上町、中標津町、鶴居村、平取町、西目屋村、一関市、大崎市、加美町、南三陸町、飯盛町、太田原市、上野村、掛川市、新潟市、十日町市、津市、京丹波町、三豊市、隠岐の島町、粟山島市、糸島市、臼杵市、国東市、小林市 (29件)</p>	<p>南丹市 (1件)</p>	<p>十勝地域、下川町、平川市、大崎市、牛久市、茂木町、甲斐市、新潟市、射水市、十日町市、大崎市、南丹市、三豊市、洲本市、飯南町、真庭市、三豊市、宗像市、みやま市、臼杵市、小林市 (21件)</p>	<p>津市、京丹波町、南丹市、京丹波市、津市、京丹波町、南丹市、京丹波市、宗像市、みやま市、国東市 (4件)</p>
燃料	<p>茂木町、太田原市、京丹波町、京丹波市、隠岐の島町、津山市、真庭市、三豊市、糸島市、藤原川内市 (11件)</p>	<p>半田市 (1件)</p>	<p>半田市 (1件)</p>	<p>浜松市、新潟市、京丹波市 (3件)</p>
その他 (マテリアル利用等)				

※ 地域名・市町村名の着色は前ページの色と同一であり、下線は平成29年度選定市町村

資料2 養父市バイオマス産業都市構想概要

養父市バイオマス産業都市構想

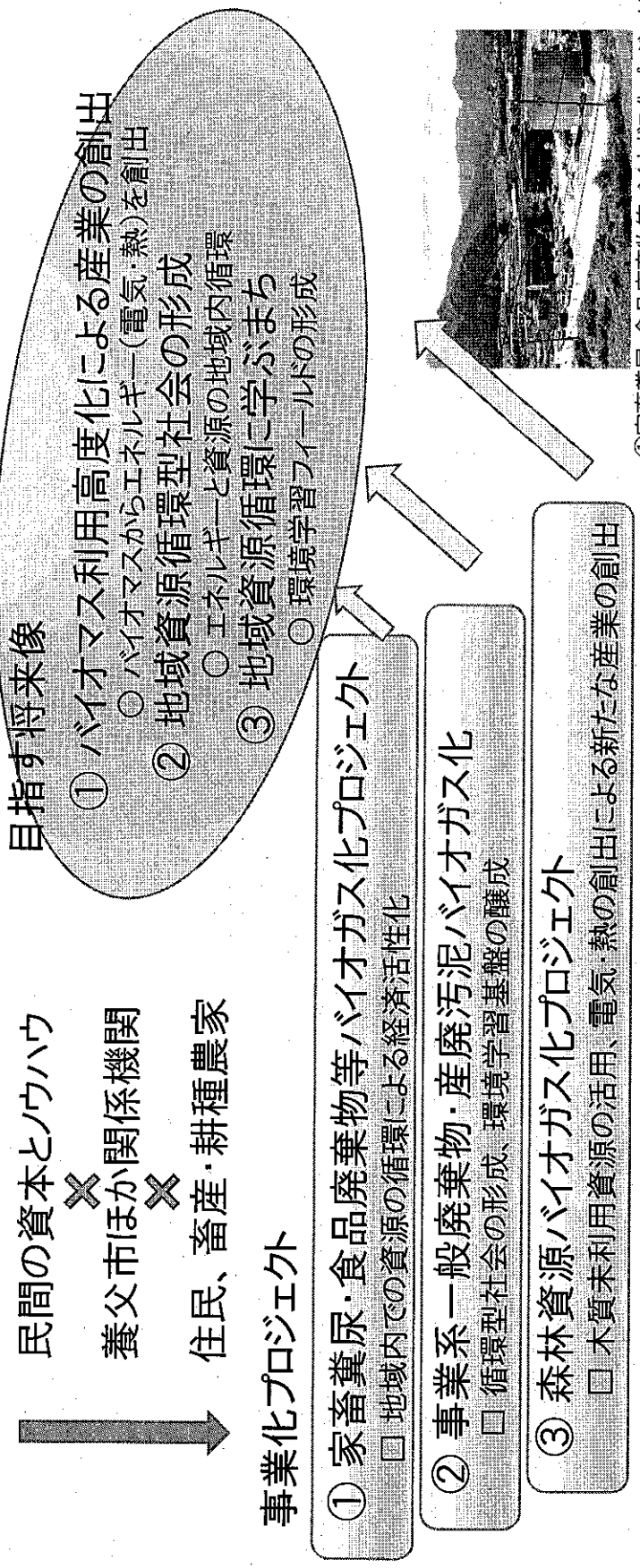
- 地域資源を活用した燃料・電気・熱エネルギーの創出
- 肥料(液肥・堆肥)の土壌還元
- 化石燃料使用量削減による温暖化対策



養父市バイオマス産業都市構想 説明資料

現状と課題

- ◇ 典型的な中山間地域で高齢化と過疎化により人口が減少
 - 2000年次 30,110人(高齢化率29.1%) → 2015年次 24,288人(高齢化率36.4%)
- ◇ 国家戦略特区に認定、農業の規制改革に挑み企業の農業参入、多様な農業が展開へ
 - 農業生産法人の要件緩和を活用した企業参入11件、企業の農地取得の特例利用4件
- ◇ 従来型バイオマスの利活用
 - 「有機の郷づくり」推進で土作りを目的とした家畜ふん由来の堆肥の推奨



① 家畜糞尿・食品廃棄物等バイオガス化プロジェクト

先導性

◇食品加工残渣・畜産ふん尿由来の複合原料によるメタンガス発電

家畜ふん尿26t(鶏ふん22t、牛ふん4t)、食品残渣19t/日、PAO3t/日

◇プラント内での循環を形成

消化液の再生処理装置により排水を無くし、循環水を精製

◇アンモニア対策

再生循環水を活用して槽内のアンモニアを希釈し濃度を安定化

◇消化液・堆肥の普及体制

市や事業者、耕種農家が参加する勉強会の開催、普及体制の構築

地域波及効果

○県内での雇用者創出数 363人

○事業者の直接雇用創出数 正社員10人
運営維持管理、原料となる廃棄物の収集運搬、
消化液・堆肥の土壌散布等による雇用を創出

○地域内での資源の循環による経済活性化

○畜産事業者の負担軽減

畜産農家の糞尿処理に係る負担を軽減し、規模拡大を促す効果

◇環境学習フィールドの形成

市内全域の資源循環を環境学習に活用

◇災害時のセーフティネット

電力・ガス・熱供給拠点、ごみ処理

実現可能性

◇3つの事業化プロジェクト

①(平成30年度竣工)

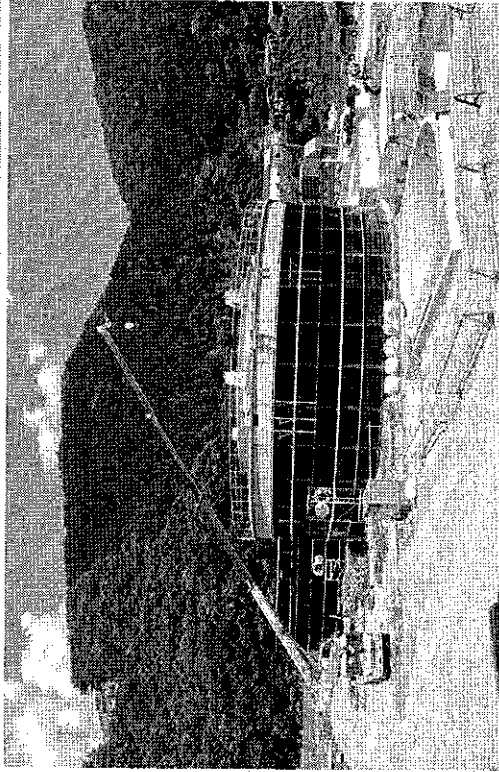
家畜糞尿・食品廃棄物等バイオガス化プロジェクト

②(5年以内に具体化)

事業系一般廃棄物・産廃汚泥バイオガス化プロジェクト

③(10年以内に具体化)

家畜糞尿・食品廃棄物等バイオガス化プロジェクト



トヨタ養父バイオメタン発電所(2018.8.29)

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
11月9日（金）	国家戦略特区・地方創生課	079-662-3169 （252）	課長 谷 徳充 （主事 岡山 慎）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

第6回プラチナ大賞及び総務大臣賞受賞について（お知らせ）

10月25日（木）、第6回プラチナ大賞最終審査会・表彰式が開催され、養父市が申請したNPO法人養父市マイカー運送ネットワークの取り組み「国家戦略特区を活用した新たな自家用有償観光旅客等運送事業（愛称：やぶくる）が、大賞及び総務大臣賞を受賞しましたのでお知らせします。

全国の自治体や企業等48団体の応募があり、1次審査の結果14団体の取り組みが選出され、10月25日イイノホール（東京都千代田区）で最終審査発表会が開催されました。

記

○プラチナ大賞の開催について

- 1 主催 プラチナ大賞運営委員会、プラチナ構想ネットワーク
- 2 後援 総務省、経済産業省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、特別区長会
- 3 当日の発表タイトル
『養父市の新たな挑戦！国家戦略特区を活用した新たな自家用有償観光旅客等運送事業「やぶくる」』
- 4 発表者
 - ・NPO法人養父市マイカー運送ネットワーク 理事長 小柴 勝彦
 - ・養父市企画総務部国家戦略特区・地方創生課 課長 谷 徳充

○添付資料

- ・プラチナ大賞について
- ・当日の発表資料

お問い合わせ先

- ・特定非営利活動法人養父市マイカー運送ネットワーク TEL/FAX 079-660-3008
- ・養父市企画総務部国家戦略特区・地方創生課 TEL 079-662-3169

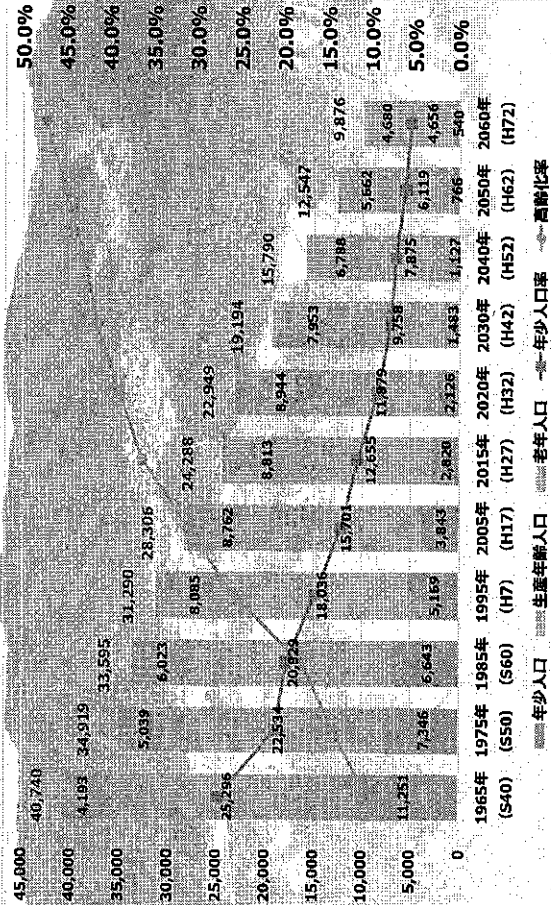
養父市の新たな挑戦

国家戦略特区を活用した
新たな自家用有償観光旅客等運送事業
「やぶくる」

10月25日 第6回アヲチノ大賞 最終審査発表会

特定非営利活動法人養父市マイカー運送ネットワーク
養父市 企画総務部 国家戦略特区・地方創生課

養父市の人口推移と将来推計人口



出典：国勢調査（単位：人） ※2020年以降は、市独自推計

養父市の概要

人口 23,865人
世帯 9,456世帯
※住居基本台帳 平成30年8月

面積 422.91km²

大自然

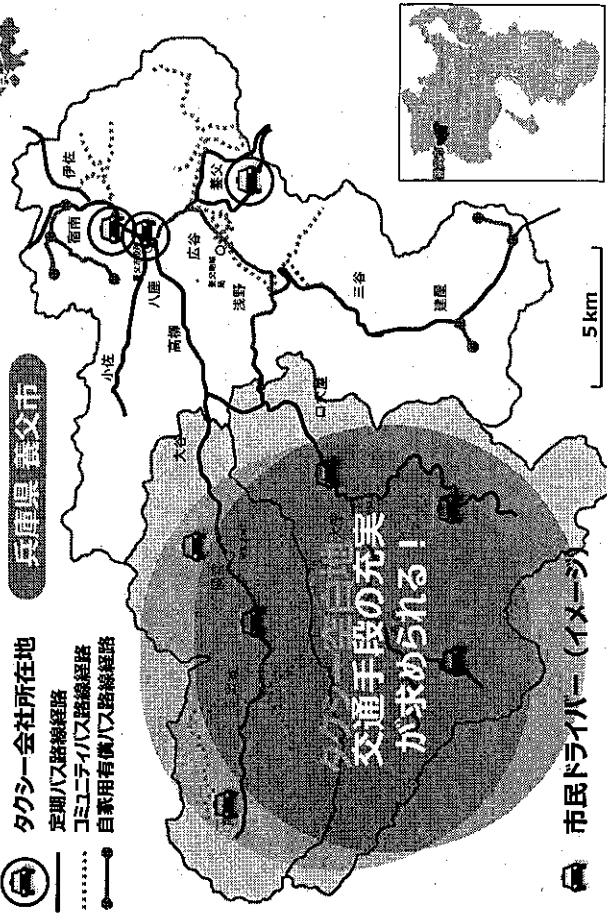


特産品



課題解決に向けて

- タクシー会社所在地
- 定期バス路線経路
- コミュニティバス路線経路
- 自家用有償バス路線経路



市民ドライバー（イメージ）

課題解決に向けて

交通手段の充実が求められる!

しかし、既存の体制ではタクシニー・バスの充実が困難

市民ドライバーが活躍できる仕組みを構築

養父市役所：国家戦略特区の活用を提案
(道路運送法の特例の活用)

タクシニー会社

バス会社

養父市新たな自家用有償旅客運送事業 準備検討会議設置
実現に向けて協議!

協働の実現! -事業スキーム-

京東県養父市

利用者

税金安払い

利金安払い

お祝い・移動

運送依頼

向付整備

アプリ・コールセンター

健康支援

タクシニー会社
運行管理者

市民ドライバー
(自家用車活用)

養父市マイカー運送ネットワーク

企業、団体、行政、市民が一体となったNPO法人により運営

タクシニー会社

ドライバーの安全対策・運行管理
プロのノウハウ提供

バス会社

観光関連団体
新たな観光ルート
の提案・施設連携

観光関連団体

地域自治組織

市民ニーズ反映
ドライバーの確保

賛同者

また、かねてより懸案となっていたことの解決へ

空いている地域の車両を活用し、

市民ドライバーが活躍できる仕組み

を構築することにより

外出を控える(できない)高齢者がいる実態

外出のきっかけに!

ボランティア活動による運送が行われている実態

安全性の向上!

この事業によるねらい

市民

- 短時間で複数の用事を済ませることが可能
- 路線バスだけでなく、体調、天候、荷物等状況に応じた交通手段の選択肢が増
- ドアトドアによる利便性向上



高齢者等市民の
生活支援!

観光客

- 公共交通機関で来訪する観光客の周遊率の向上
- 観光スポット間の相互連携の促進
- 外国人観光客の受け入れ態勢の強化



地域の観光振興!
(市民ドライバーならではのご案内)

当NPO法人がつくる、これからの養父市



新しい地域貢献のかたち



やぶくるドライバーとして地域に貢献！

30代のママさんドライバー
 同乗している赤ちゃんに会うことで、地域を元気にしたい！

60代の定年退職者ドライバー
 地域住民がドライバーとなることで、地域に安心感を与えたい！
 観光客にも自分が持っている地域の魅力を伝えたい！

ドライバー会社

バス会社

観光地連団体

地域自治組織

市役所

5年後、10年後まで

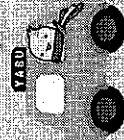
健康で安心して暮らしている社会の実現へ！

まとめ



- **社会ニースへの対応**
 高齢化の進む中で、高齢者の外出機会の増加（健康、コミュニケーション）
- **創造性・革新性**
 国家戦略特区を活用して経済活動に（タクシー空白地が市民活躍の場に）
- **実効性**
 地域の交通課題解決
 →市民の生活支援・観光振興
- **協働の実現性**
 NPO法人で運営
 （市民ドライバー、バス・タクシー会社、観光協会等）
- **展開可能性**
 地域の移動手段の充実に向けた新たな仕組みの構築

ご清聴ありがとうございました



第6回 **プラチナ大賞**

最終審査発表会・表彰式

2018/10/25(木) 13:15~ 会場: **イイノホール**
(東京都千代田区内幸町 2-1-1)

これが、日本の目指すプラチナ社会モデル!

— 新たな可能性を創造し、豊かで快適な社会を目指して —

プラチナ大賞

わが国が直面している少子化による人口減少、高齢化、エネルギー問題などは、物質的な豊かさを達成した先進国ならではの課題です。先例のない課題を抱える「課題先進国」のわが国が課題解決をして目指す社会、これが「プラチナ社会」です。

「プラチナ大賞」は、イノベーションによる新産業の創出やアイデアあふれる方策などにより社会や地域の課題を解決している自治体や企業などの取り組みを賞というかたちで称え、これらをプラチナ社会のモデルとして紹介することにより、更なる広がりにつなげることを目的としています。

プラチナ構想ネットワーク

プラチナ構想ネットワークは、首長で構成される自治体会員約 150 名、企業経営者等で構成される法人会員約 80 名ほか計 300 名の会員で構成され、「プラチナ社会」の理念の形成普及、全国の自治体職員や将来を担う子どもたち等の人材育成支援、イノベーションの社会実装に向けた取り組みなど「プラチナ社会」実現に向け様々な活動を展開しています。

主催

プラチナ大賞運営委員会(委員長: 増田寛也)
プラチナ構想ネットワーク(会長: 小宮山 宏)

後援

総務省 経済産業省 全国知事会
全国市長会 全国町村会 特別区長会

プログラム

- 13:15 開会挨拶
 プラチナ構想ネットワーク 会長 小宮山 宏
 運営委員長・審査委員長 挨拶
 プラチナ大賞運営委員長 増田 寛也 プラチナ大賞審査委員長 吉川 弘之
- 13:30 最終審査発表会 (プレゼンテーション) 14 団体 発表時間: 1 団体 7 分
 ※各団体の取り組みについての概要は P 3 から P16 をご覧ください (発表順)。
- 15:30 休憩 <ここから別室にて審査委員による最終審査会を開催>
- 15:45 「プラチナ大賞受賞団体 取り組みのその後」
 【第 4 回大賞・総務大臣賞】 雲南市
 特定非営利活動法人 おっちラボ 若チャレ・コーディネーター 平井 佑佳 様
 雲南市政策企画部長 佐藤 満 様
- 16:05 プラチナ構想ネットワーク 報告
 プラチナ構想ネットワーク会長 小宮山 宏
- 16:40 審査結果発表/表彰式 一ご挨拶・大臣賞授与一
- 17:25 審査講評 プラチナ大賞審査委員長 吉川 弘之
- 17:30 閉会挨拶
 プラチナ構想ネットワーク 幹事長 岩沙 弘道 (三井不動産株式会社 代表取締役会長)
- 17:35 閉会

最終審査発表会 進出団体 (発表順)

- 1 美波町における「ICT等を活用した地域課題解決による好循環なまちづくり」 徳島県 美波町 (徳島県)
- 2 全国初! 県域を対象とした水道広域化の取り組み 香川県
- 3 低炭素・循環型社会実現のために林業再生を目指して
 一日向モデル (大型製材・加工と大型木質バイオマス発電の取り組み) 中国木材株式会社
- 4 養父市の新たな挑戦!
 国家戦略特区を活用した新たな自家用有償旅客等運送事業「やぶくる」 養父市 (兵庫県)
- 5 デジタルネイティブ世代へのプログラミング教育 ~日本の周回遅れを取り戻す~ 岐阜市 (岐阜県)
- 6 “医住”から“移住”へ ~地域総出で支える安心医療のまちづくり・10年の軌跡
 高浜町 (福井県) 福井大学 たかはま地域医療サポーターの会
- 7 里海よるこんぶプロジェクト 一般社団法人里海イニシアティブ 吉澤 保幸氏
- 8 (株)リクルートと北九州市の連携協定による女性就業支援
 ~一人ひとりが自分らしく働ける社会の実現に向けて~ 株式会社リクルート
- 9 ソーシャル・インパクト・ボンド (SIB) を活用した社会的課題解決
 ~糖尿病性腎症重症化予防事業~
 株式会社三井住友銀行 株式会社 SMBC 信託銀行 一般社団法人社会的投資推進財団
- 10 「読書を愛するまち・あらかわ」の展開 荒川区 (東京都)
- 11 子供たちの「伸び」を見つめ、「やる気」を引き出す埼玉県学力・学習状況調査 埼玉県
- 12 13 市町村広域連携による森林資源フル活用事業
 会津地域森林資源活用事業推進協議会 会津森林活用機構株式会社 住友林業株式会社 株式会社アルファフォーラム
- 13 「木造都市づくり」への挑戦 一都市に森をつくる一 株式会社シェルター
- 14 ノーザンステーションゲート秋田プロジェクト 東日本旅客鉄道株式会社 秋田支社

事例集 (P17 ~ 54) 今回ご応募いただいた団体から 35 事例をご紹介します。

表彰

「プラチナ社会」のモデルの体現、実現（可能性含む）という観点において出場団体の中で最も優れた取り組みを「大賞」として表彰するほか、以下の各表彰を行います。

また、各賞受賞自治体を「プラチナシティ」として認定いたします。

- 大賞** 「プラチナ社会」のモデルの体現、実現（可能性含む）という観点において、最も優れていると審査された取り組みを表彰します。
- 部門賞** 「プラチナ社会」の構成要素である分野等において、優秀、または突出していると審査された取り組みを表彰します。
- 総務大臣賞** 「プラチナ社会」実現の観点に鑑み、地域において特色ある、また新たな価値を生み出すようなコミュニティの活性化や社会システムの構築などに顕著な成果のあった、または見込まれる先進的な取り組みを表彰します。
- 経済産業大臣賞** 「プラチナ社会」実現の観点に鑑み、地方自治体とのパートナーシップにより、社会の課題を解決する革新的なビジネスモデルを提示し、商工業の発展や雇用創出に顕著な成果のあった、または見込まれる先進的な取り組みを表彰します。

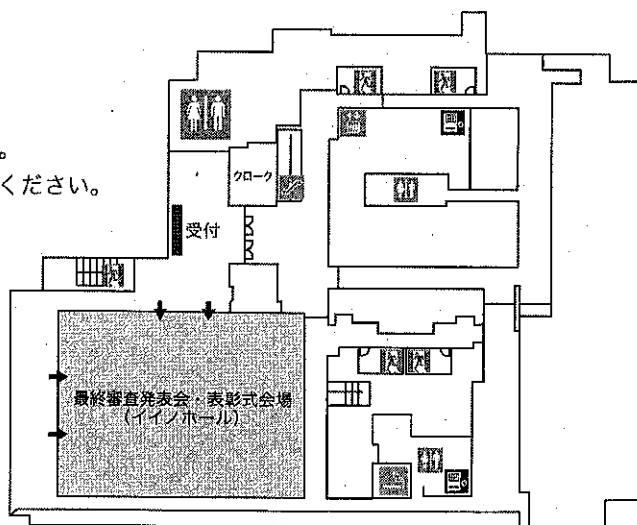
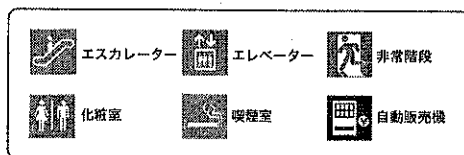
審査委員会メンバー（敬称略）

委員長	吉川 弘之	元東京大学 総長 東京大学 名誉教授 産業技術総合研究所 最高顧問 日本学術振興会 学術最高顧問
副委員長	秋山 弘子	東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授
委員 (50音順)	石戸 奈々子	NPO 法人 CANVAS 理事長 慶應義塾大学 教授
	岸本 一朗	株式会社フジテレビジョン 専務取締役
	西條 都夫	株式会社日本経済新聞社 編集委員兼論説委員
	田中 里沙	事業構想大学院大学 学長
	月尾 嘉男	東京大学 名誉教授
	増田 寛也	東京大学公共政策大学院 客員教授
	山田 メユミ	株式会社アイスタイル 取締役 CQO
	吉川 洋	立正大学経済学部 教授 東京大学 名誉教授

会場案内図

ご注意事項

- 会場内、ロビーは禁煙です。
- 喫煙は所定の場所にてお願いいたします。
- イイノホール内でのお食事はご遠慮ください。
- 開催中、携帯電話はマナーモードに設定してください。



「プラチナシティ」認定制度

イノベーションによる新産業の創出やアイデアあふれる方策などにより地域の課題を既に解決し「プラチナ社会」に向かいつつある、あるいは「プラチナ社会」実現に向けた明確なビジョンや具体的なアクションによる素晴らしい取り組みを始めている自治体が「プラチナシティ」です。 [制度開始 2014年]

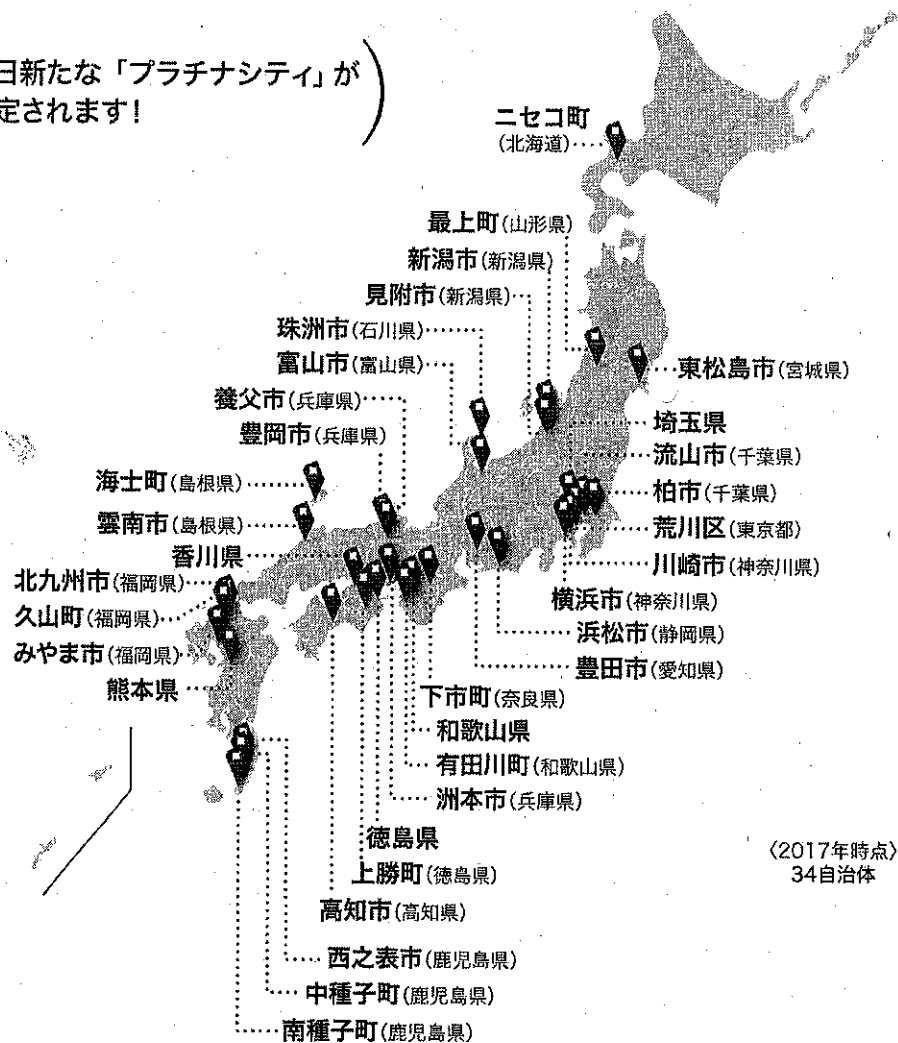


プラチナシティ認定自治体

プラチナ大賞運営委員会ならびにプラチナ構想ネットワークが開催する「プラチナ大賞」において各賞を受賞した自治体*です。

*「プラチナ構想ネットワーク」会員の広域自治体・基礎自治体（市町村）・特別区

（本日新たな「プラチナシティ」が認定されます！）



事務局 プラチナ大賞運営委員会事務局（プラチナ構想ネットワーク事務局内）
〒100-8141 東京都千代田区永田町 2-10-3 東急キャピトルタワー 9F
TEL.03-6705-6216 FAX.03-5204-9563 お問い合わせ先: pt-taishou@platinum-network.jp
<http://www.platinum-network.jp/>

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
11月9日（金）	健康福祉部健康課	662-3167 （109）	養父市ゆうきの会家族会代表 西村恵子 （健康課保健師 吉田由佳）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

こころの病を持つ人の家族を支援する冊子について

1 目的

「養父市ゆうきの会家族会」は、養父市に居住する、こころの病気で生きづらさを抱えている当事者の家族を会員とし、家族のピアカウンセリング、相談支援及び当事者の自立と社会参加の促進のための啓発活動や、施策への提言を行うことを目的とし、平成25年4月に創立されました。

こころの病と診断された人の家族は、病気や治療、将来のことなど大きな不安におそわれることが多くあります。「自分たちのような辛い思いをする家族を減らしたい」との思いから、「養父市ゆうきの会家族会」のメンバーが自分たちの体験や思いをまとめた冊子「ゆうきの会からのメッセージ～家族を支えるあなたへ」を作成しました。

2 概要

生涯を通じて5人に1人がこころの病にかかると言われながら、その実態はあまり知られていません。病気や治療に関する教育や啓もう活動はまだ少なく、こころの病にかかった本人だけでなく、支える家族にも大きな不安や混乱が押し寄せます。その不安は誰にでも気軽に相談できる内容ではないため、家族が抱えこみ孤立することがよくあります。周りから「育て方が悪かった」と責められる家族もいます。

家族会のメンバーたちは、そういった不安や混乱の中で、自分たちが家族を支えるために家族会に参加し、苦勞を分かち合ってきました。「最初のころは何も分からず苦勞した」と言われる家族会のメンバーが、今までの様々な体験や思いを文章にし、冊子にまとめました。まだ仲間と苦勞を分かち合えていない方々の今後の道しるべになればと思います。

家族以外の地域住民や支援者の方にも、この冊子を手にとってくださることで、地域の方々の精神疾患に対する理解が進み、不安や混乱の中にある家族の助けになればと思います。

3 配布先 養父市役所・朝来健康福祉事務所・精神科病院など

4 料金 冊子代は無料です。

5 申し込み・問い合わせ先

養父市ゆうきの会家族会事務局 かるべの郷総合相談センター
TEL 079-662-8787 FAX 079-662-1515

養父市記者発表資料 (発表)・資料配布)

養父市記者発表資料 (発表)・資料配布)			資料番号
発表日	担当部課 (室) 名	電話 (内線)	発表者職氏名 (担当者職氏名)
11月9日 (金)	健康福祉部 保険医療課	079-662-3165 (内線 137)	健康福祉部長 小井塚裕二 (保険医療課長 余根田一明)
【報道解禁】新聞： 月 日 () 朝刊 テレビ・ネット： 月 日 () 時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

建屋診療所 算定の誤りに伴い徴収した診療報酬の返還について

建屋診療所のレセプト作成における診療報酬点数の算定において、本来算定してはならない項目を算定していたため、誤って徴収していた診療報酬を自主点検調査により、以下のとおり返還いたします。

なお、診療報酬算定誤りの概要と対応については別紙のとおりです。

1. 自主点検調査の結果 (誤って徴収していた診療報酬額等について)

次項の返還に関する基本事項に基づき、自主点検調査を行った結果は以下のとおりです。

※H30.11.6現在の調査結果の集計によるもので、精査・点検により変わり得ます。

- (1) 受診者数 (実数) 257人
- (2) 受診者への返還額 概ね11.6万円
- (3) 審査支払機関 (保険者) への返還額 概ね71.3万円

2. 返還に関する基本事項

(1) 返還期間

10年間 (平成20年7月26日から平成30年7月25日まで)

(2) 返還対象者 (機関)

- ① 返還期間中に受診した患者 (以下、「受診者」という。)
- ② 審査支払機関又は各保険者

(3) 返還する額

調剤技術基本料 (8点分) についての受診者一部負担金額及び保険者負担金額

(4) 自主点検調査

返還期間における返還対象者を調査・抽出するため、以下の自主点検調査を実施しました。

① レセプトコンピューターの保存データによる調査・抽出

平成24年4月1日から平成30年7月25日まで (約6年4ヶ月分)

② 保存カルテの調査により可能な範囲において抽出

平成20年7月26日から平成24年3月31日 (約3年8ヶ月分)

(5) 自主点検調査以外の返還について

自主点検調査で未抽出の場合においても領収書等の証拠書類がある場合は、返還に応じるものといたします。

2. 返還の方法

(1) 受診者への返還について

- ① 自主点検調査により抽出した受診者にそれぞれ、過去の受診時における算定の誤りについてお知らせとお詫び、誤徴収した一部負担金の返還手続きの案内について文書で送付し、受診者からの請求に基づき、指定口座へ返金いたします。

◆受診者への通知と同封書類

文書等の内容及び同封書類	
1	算定誤りのお知らせとお詫び及び一部負担金の返還手続き案内文書
2	診療報酬算定誤りの概要と対応について
3	返還個別明細書
4	請求書
5	返信用封筒

- ② 受診者からの返還請求重点対応期間として3ヶ月程度を設け、短期間で多く処理できるよう努めます。ただし、当該期間経過後も返還に応じるものといたします。
- ③ 受診者が死亡している場合は、相続人の代表に返還いたします。
- ④ 受診者又は相続人が住所地に不在で、近隣への聞き取り調査によっても所在が確認できない場合は、それ以上の調査は行わないものといたしますが、後日に返還の請求があった場合は②同様の対応を行います。

◆返還スキームとスケジュール

時期	内容	備考
11月中旬	算定誤りのお知らせとお詫び及び一部負担金の返還手続き案内（一斉発送、一部順次発送もあり得る）	・ 2 (1) 同封書類
11月中旬～1月末	<返還請求重点対応期間> 受診者、相続人等からの返還請求受付。 随時、支払手続きを行い、市の支払日（毎月10日、25日）に指定口座へ返還。	
2月以降	随時、返還請求の受付、支払	

(2) 審査支払機関（各保険者）への返還について

- ① 各保険者への返還は、審査支払機関（社会保険診療報酬支払基金、国保連合会）を通じて、返還手続きを行うよう努めます。
- ② 手続き上又は建屋診療所の返還月の診療報酬から返還する額が控除できない場合等、審査支払機関を通じての返還が困難な場合は、各保険者に通知・納付書の発行（請求）を依頼し、それに基づき納付するものとし、その場合の返還対応期間は受診者への返還②と同様に取り扱うものとします。
- ③ 自主点検調査により特定が困難な保険者については、できる限りの調査を行うものといたしますが、特定できない場合は返還不可能として取り扱うものとさせていただきます。ただし、保険者から特定できる書類等とあわせて請求があった場合にはこれに応じるものといたします。

3. 第1報発表（H30.8.24）以降の対応状況

◇随時 システム業者、近畿厚生局、兵庫県、審査支払機関、弁護士等へ対応について・
相談・協議・調整を行う。

◇8月～9月中旬

データ及びカルテから対象者を抽出。

◇9月中旬以降

抽出データの整理、確認作業。

◇11月上旬

全対象者についてデータ整理と確認作業を概ね完了。

4. 問い合わせ等

養父市健康福祉部保険医療課 課長 余根田一明

TEL 079-662-3165

建屋診療所における診療報酬算定の誤りについて

1. 診療報酬算定誤りの概要

(1) 内容

建屋診療所においては、薬剤師が勤務していないにも関わらず、以下の「調剤技術基本料」を算定し、受診者（市民）から一部負担金を徴収するとともに、保険者等に診療報酬を請求していた。

* 調剤技術基本料…常勤の薬剤師の管理のもとに調剤が行われた場合に8点を算定できる。

患者1人につき、月1回に限り算定するもの。

(2) 原因

レセプトコンピューターによるレセプト作成にあたり、調剤技術基本料を自動的に算定するようシステムが設定されていた。

(3) 期間

不明（平成30年7月25日午前まで）

2. 診療報酬算定の誤りによる影響と判明当初の対応方針について

診療報酬という特種な分野での希な事例であることや対応する相手方も各方面に及ぶことから、以下のことについて慎重に検討したうえで、法的、社会通念上、公正かつ妥当な対応に努める。

(1) 診療報酬算定の誤りによる影響（対応する必要がある相手方）

① 受診時に窓口で一部負担金を受領した患者

② 患者が加入していた保険者（診療報酬を支払った保険者）

* 各保険者への診療報酬の請求・受領は審査支払機関（社会保険診療報酬支払基金、国保連合会）を通じて行われているが、返還の手続きが可能かどうか調整。

(2) 返還する期間について

10年間分を返還することを基本方針とする。

*時効について

民法の不当利得の返還義務に該当し、私債権10年の時効期限。

(3) 算定誤りについて自主点検作業

①レセプトコンピューターのシステム上、保存しているデータは平成24年4月分からの6年4ヶ月分（H30.7まで）。

②対象となる患者と保険者情報及び正規の診療報酬額と誤って徴収した差額を、平成24年4月までは保存データから抽出。それ以前の10年前までの分はカルテから可能な範囲において抽出。

(4) 返還の方法及び時期

誤って徴収した建屋診療所を受診した患者、保険者へ（審査支払機関を通じた

返還等)の返還方法をデータ抽出とあわせて、それぞれ検討・調整。

データ抽出・全体を把握したうえで、10月を目途に誤って徴収した患者へのお詫びと返還等の手続きについて案内。あわせて、審査支払機関及び保険者への対応も実施。

3. 判明に至るまでの経緯と直後の対応状況

(1) 経緯

7月24日、市保険医療課レセプト点検員が、養父市国民健康保険の平成30年4月分をレセプト点検していた際、4月から建屋診療所は医師・スタッフが大谷診療所と兼務の状況にあり、異なった診療報酬算定に疑問を持ち、建屋診療所へ確認して判明。

(2) 対応

◇7月25日 レセプトコンピューター設定変更

レセプトコンピューターの設定を正規に算定できるよう変更。

◇7月27日以降

システム業者、近畿厚生局、兵庫県、審査支払機関、弁護士等への報告及び対応について・相談・協議・調整を随時、行う。

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
11月9日（金） 10 月25日（木）	まち整備部 建設課	079-664-1984 (310)	課長 石原 純
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

養父市制15年記念事業

「但馬の明日を考える～住みたい但馬・魅力ある但馬を目指して～」
フォーラムの開催について

北近畿豊岡自動車道の工事が着々と進んでおり、高速自動車道の整備が地域経済活性化の起爆剤となることが期待されています。一方、近年の気候変動の影響もあり、想像を超える豪雨による被害が日本各地で発生しており、山林が8割を占める但馬地域では他人ごとではありません。

より良き但馬の明日を築くためには、過去に行ってきた様々なインフラ整備について検証し、安全・安心で快適な生活基盤の構築を図ることが不可欠です。このフォーラムでは住みたくなる魅力ある地域づくりを考えるにあたっての方向性と具体的な提案を行うことを目的として開催いたします。

1 主催 養父市

2 開催日 平成30年11月29日（木） 午後1時30分～午後4時（予定）

3 会場 八鹿文化会館ホール（養父市八鹿町八鹿1675）

4 内容

第1部 【基調講演】

「土木技術で但馬の生活を支える（仮題）」（約60分）

中央大学理工学部都市環境学科教授：山田 正 氏

第2部 【パネルディスカッション】

「安全・安心なインフラ整備で但馬に夢と希望を！」（約90分）

5 添付資料 ①フォーラム 実施要領

②パンフレット（次回の記者発表時に配布予定）

6 問合せ 市役所まち整備部 建設課 担当：石原 純

電話：079-664-1984

【添付資料①】

養父市制15年記念事業

「但馬の明日を考える～住みたい但馬・魅力ある但馬を目指して～」

フォーラムの開催について

北近畿豊岡自動車道の工事が着々と進んでおり、高速自動車道の整備が地域経済活性化の起爆剤となることが期待されています。一方、近年の気候変動の影響もあり、想像を超える豪雨による被害が日本各地で発生しており、山林が8割を占める但馬地域では他人ごとではありません。

より良き但馬の明日を築くためには、過去に行ってきた様々なインフラ整備について検証し、安全・安心で快適な生活基盤の構築を図ることが不可欠です。このフォーラムでは住みたくなる魅力ある地域づくりを考えるにあたっての方向性と具体的な提案を行うことを目的として開催いたします。

趣旨 : これからの未来を担っていく若い人達と共に、但馬地域の素晴らしさや、安全・安心で快適な生活基盤の形成においてインフラが果たすべき役割等について語り合い、具体的な提案が行える環境を整える場とする

日時 : 平成30年11月29日(木) 13:30~16:00(受付13:00~)

会場 : 八鹿文化会館ホール(養父市八鹿町八鹿1675)

対象者 : 一般市民 建設系技術者 行政(土木・防災関係等) 約800人

参加費 : 無料

主催 : 養父市

共催 : (一社)兵庫県建設業協会

後援 : 国土交通省近畿地方整備局 兵庫県 (公社)土木学会関西支部

協力 : 豊岡市 朝来市 香美町 新温泉町

内容 : 【基調講演】

「土木技術で但馬の生活を支える(仮題)」(約60分)

中央大学理工学部都市環境学科教授: 山田 正 氏(八鹿高等学校卒業)

【パネルディスカッション】

「安全・安心なインフラ整備で但馬に夢と希望を!」(約90分)

パネリスト: 山田 正氏(中央大学理工学部都市環境学科教授)

森戸 義貴氏(国土交通省近畿地方整備局企画部長)

深瀬 尚子氏((一社)土木技術者女性の会西日本支部長)

榎谷 宏光氏((一社)兵庫県建設業協会南但支部青年部会長)

友田 匡則氏((一社)兵庫県建設業協会豊岡支部青年部会長)

コーディネーター: 湧川 勝己氏(京都大学客員教授)

お問い合わせ: 養父市まち整備部建設課

担当者 石原・加藤

電話 079-664-1984

メール kensetsu@city.yabu.lg.jp

養父市制15年記念事業

平成30年

11/29(木)

開演13:30
(開場13:00)

但馬の 明日を考える フォーラム

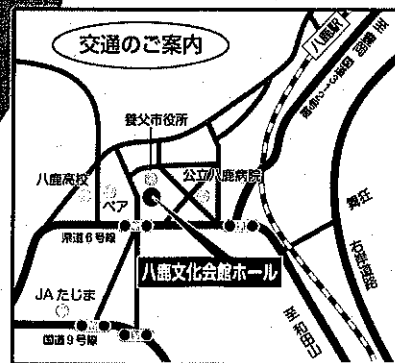
CPDS
認定講習
3ユニット

※CPDS受講証明書等の必要な方は事前にお申込み下さい。

～住みたい但馬。
魅力ある但馬を目指して～

会場 **八鹿文化会館ホール**
(養父市八鹿町八鹿1675)

入場
無料



※駐車台数には限りがありますので、乗り合わせてお越しください。

プログラム

基調
講演

「土木技術で但馬の生活を支える」

中央大学理工学部都市環境学科

教授 **山田 正** 氏 (八鹿高等学校卒業)



パネルディスカッション

「安全・安心なインフラ整備で但馬に夢と希望を！」

■パネリスト

山田 正 氏 (中央大学理工学部都市環境学科教授)

森戸 義貴 氏 (国土交通省近畿地方整備局企画部長)

深瀬 尚子 氏 ((一社)土木技術者女性の会西日本支部長)

榎谷 宏光 氏 ((一社)兵庫県建設業協会南但支部青年部会長)

友田 匡則 氏 ((一社)兵庫県建設業協会豊岡支部青年部会長)

■コーディネーター

湧川 勝己 氏 (京都大学客員教授)

【お問い合わせ】

養父市まち整備部建設課

電話：079-664-1984

メール：kensetsu@city.yabu.lg.jp



◆主催 養父市 ◆共催 (一社)兵庫県建設業協会

◆後援 国土交通省近畿地方整備局 兵庫県 (公社)土木学会関西支部 (一社)兵庫県測量設計業協会

◆協力 豊岡市 朝来市 香美町 新温泉町

出演者プロフィール

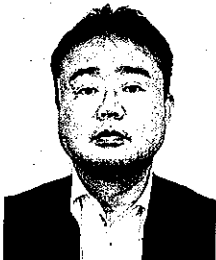


山田 正 (やまだ ただし)

中央大学理工学部都市環境学科 教授

基調講演・パネルディスカッション

1951年兵庫県朝来市生まれ。八鹿高等学校卒、中央大学理工学部土木工学科卒、同大学大学院理工学研究科土木工学専攻修士課程修了。工学博士。専門分野は土木工学、防災工学など。東京工業大学助手、防衛大学校助教授、北海道大学助教授を経て、1992年から現職。2017年度土木学会功績賞受賞。関東・東北豪雨の際には「土木学会・地盤工学会合同調査団」団長を務めた。この他、国土交通省北海道大雨激甚災害を踏まえた水防災対策検討委員会委員長、内閣府 中央防災会議「洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難検討ワーキンググループ」委員、東京都豪雨対策委員会委員長ほか多数を歴任。



森戸 義貴 (もりと よしたか)

国土交通省近畿地方整備局企画 部長

パネルディスカッション

1966年京都府生まれ。1991年大阪大学大学院理工学研究科前期課程土木工学専攻修了。同年、建設省入省（現国土交通省）。大臣官房技術調査課建設技術調整官、和歌山県県土整備部長などを経て、2018年から現職。



深瀬 尚子 (ふかせ なおこ)

(一社)土木技術者女性の会西日本支部長

パネルディスカッション

1977年生まれ。大阪市在住。西日本旅客鉄道(株)大阪工事事務所 大規模プロジェクト担当課主席。2年半の育児休暇を経て2012年に復職。2018年から現職。1児の母親。趣味は息子と魚釣り。



樫谷 宏光 (かやたに ひろみつ)

(一社)兵庫県建設業協会南但支部青年部会長

パネルディスカッション

1978年朝来市生まれ。1997年兵庫県立和田山商業高等学校卒。同年、株式会社樫谷建設入社。2006年代表取締役就任。2015年から現職。



友田 匡則 (ともだ まさのり)

(一社)兵庫県建設業協会豊岡支部青年部会長

パネルディスカッション

1969年豊岡市生まれ。兵庫県立豊岡高等学校卒、1992年岐阜経済大学経済学部卒。同年、大和ハウス工業(株)特建事業部入社勤務。1995年帰郷し、友田建設株式会社入社。2012年代表取締役就任。2018年から現職。



湧川 勝己 (わきがわ かつみ)

京都大学客員教授

パネルディスカッションコーディネーター

1957年福井県敦賀市生まれ。大阪府立四條畷高校卒、東海大学海洋学部海洋土木工学科卒、京都大学博士（工学）。技術士（総合技術監理部門/建設部門）。元政策研究大学院大学客員教授、現在京都大学防災研究所巨大災害研究センター、(株)東京建設コンサルタント技師長。

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
11月9日（金）	市民生活部 養父地域局 （養父公民館）	079-664-1141	養父公民館長 西垣節夫 （主幹 中山敏彦）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

「ピース・ナイン・コーラス創立10周年2ndコンサート」開催のお知らせ

結成10周年を迎えるピース・ナイン・コーラス2ndコンサートが、下記のとおり開催されます。

- 1 趣 旨

ピース・ナイン・コーラスは、2008年に発足以来、「愛と平和、いのちをうたう」をモットーに、但馬一円（養父市、朝来市、豊岡市、新温泉町）から団員が集まり、但馬各地で演奏活動をしています。

2013年6月に5周年1stコンサートを養父市立ビバホールで開催して以来、5年ぶりのコンサートとなります。

今回のコンサートでは、第1部は平和、いのちの歌、第2部はア・ラ・カルトステージ、第3部では但馬初演の組曲「生命の木、空へ」をとりあげ、多彩な構成となっています。ぜひ、多くの皆さんに会場にいらしていただきたい。
- 2 主 催

ピース・ナイン・コーラス
（後援：養父市、養父市教育委員会、朝来市教育委員会、豊岡市教育委員会）
- 3 日 時

平成30年12月2日（日）14時開演（13時30分開場）
- 4 会 場

養父市立ビバホール（養父市広谷250）
- 5 入 場 料

600円（小中学生300円）
※入場券は、養父公民館でお求めください。
- 6 内 容

指揮：魚田佳代、谷垣真也 ピアノ：松井志津香
[プログラム]
▽オープニング 「いとし子よ」
▽第一部 「その夏を教えて」他3曲
▽第二部 「雨の音楽」他3曲
▽第三部 「生命の木、空へ」全6曲
※詳細は、別添のチラシをご参照ください。
- 7 問 合 せ 先

ピース・ナイン・コーラス
電 話：090-3612-3128（西村幸枝）、080-6160-3591（大森郁子）
メー ル：utakoi@yahoo.co.jp

PEACE NINE CHORUS

ピース・ナイン・コーラス
創立10周年
2ndコンサート



～愛と平和、いのちをうたう～

時間／開場13:30
開演14:00

場所／養父市立ビバホール

〒667-0101 養父市広谷250番地
TEL/079-664-1141

チケット／600円
(小中学生300円)

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

【プログラム】

〈指揮〉魚田 佳代・谷垣 真也
〈ピアノ〉松井 志津香

♪オープニング

『いとし子よ』

作詞／小森 香子・作曲／原田 義雄

♪第一部

『その夏を覚えて』

作詞／和泉 サトル・作曲／吉川 敏男・編曲／安藤 由布樹

『風よふるさとよ』

作詞／きむら いずみ・作曲／安広 真理

『初心のうた』

作詞／木島 始・作曲／信長 貴富

『ひとつのピース』

作詞／瀬原 徹郎・作曲／安広 真理

♪第二部

『雨の音楽』

作詞・作曲／林 光

『貴種流離譚(祝婚歌)』

作詞／宮本 益光・作曲／信長 貴富

『ダニーボーイ(イギリス民謡)』

『うたうたう』

作詞／宮本益満・作曲／信長貴富

♪第三部

『生命の木、空へ』全曲 作詞・作曲／林 光

「木は空を」「なぜ?」「天の火」「道の歌」

「敗戦のこども」「あらゆるものの中に」

※プログラムの内容は変更することがあります。



田中 今子
ピース・ナイン 平和9条

Blog > <http://peace-nine.info/blog/>

E-mail > utakoi@yahoo.co.jp

Tel > 090-3612-3128 (西村 幸枝) Tel > 080-6160-3591 (大森 郁子)

主催 ピース・ナイン・コーラス

後援 朝来市教育委員会、養父市、養父市教育委員会、豊岡市教育委員会

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
11月9日（金）	市民生活部 養父地域局 （養父公民館）	079-664-1141	養父公民館長 西垣節夫 （主幹 中山敏彦）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

「みんなだいすき！声優さんによる ビバ・おはなしシアター」の開催について

平成30年度ビバホール文化創造事業として、「みんなだいすき！声優さんによる ビバ・おはなしシアター」を下記のとおり開催します。

- 1 趣 旨 現役の声優さんによる絵本の読み聞かせやアテレコ体験など、見る・聞くだけではなく、参加もできる催し物です。お子さんだけでなく、大人も楽しめます。お父さん、お母さん、読み聞かせボランティアの方をはじめ、親子やご家族など多くの皆さんに会場していただき、ビバホールで少し早いクリスマスパーティーを楽しんでもらいたい。
- 2 主 催 養父市（主管：養父公民館）、NPO法人ビバ・ドリームファーム
- 3 企画制作 NPO法人 声と未来
- 4 日 時 平成30年12月16日（日）
①午前公演：午前10時30分開演（午前10時開場）
②午後公演：午後2時開演（午後1時30分開場）
- 5 会 場 養父市立ビバホール（養父市広谷250番地）
- 6 出演者 山寺 宏一（やまでら こういち）、岩田 光央（いわた みつお）
愛河里花子（あいかわ りかこ）
- 7 入 場 料 中学校以上1,000円、小学生以下500円
2歳以下無料（ただし、席が必要な場合は、500円のチケットが必要です）
※入場券は、次の場所に取り扱っています。
【養父市】ヘアーサロン一心軒、吉井酒店、染めと織り・いしがき、才木食料品店、八鹿公民館、関宮公民館、大屋公民館、養父公民館
【朝来市】TSUTAYA 和田山店、松岡商店
【豊岡市】岡楽器店、ビート楽器、神友タニダハウス
- 8 問合せ先 養父市立養父公民館（〒667-0101 養父市広谷250番地）
電 話：079-664-1141 F.AX：079-664-1363

MERRY CHRISTMAS

みんなだいすき! 声優さんによる

ビバおはなしシアター

クリスマスバージョン

現役声優さんによる絵本の読み聞かせ、
アテレコ体験など、お子さまだけでなく
大人も楽しめます!
大人だけの参加も大歓迎!!



山寺 宏一

愛河 里花子



岩田 光央

ラジオ大阪主催
「あったかたのしい世界の童話」(2015.2.21)より



2018年12月16日(日)

養父市立ビバホール

開演
時間

① 10:00開場 10:30開演
② 13:30開場 14:00開演

チケット
料金

中学生以上 1,000円 小学生以下 500円
2歳以下無料 ※但し、お席が必要な場合は、チケットをお求めください

8月9日(木)
チケット発売!

チケットは、養父市内各公民館、各プレイガイドでお求めください

- 【養父市】ヘアーサロン一軒軒/吉井酒店/染めと織り・いしがき/才木食品店
八鹿公民館/関宮公民館/大屋地域局/養父公民館
- 【朝来市】TSUTAYA和田山店/松岡商店
- 【豊岡市】岡楽器店/ビート楽器/神友タニダハウス



お問い合わせ
養父市立養父公民館(養父市広谷250)
TEL: 079-664-1141

主催/養父市、NPO法人ビバ・ドリームファーム 企画制作/NPO法人声と未来

VIVA SAHALL

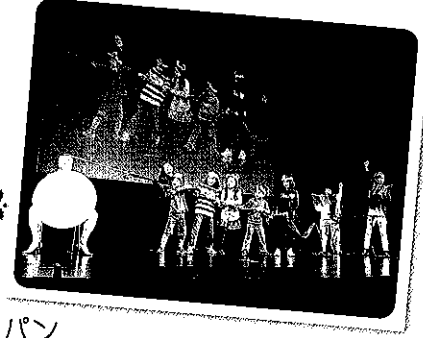
みんなだいすき!声優さんによる ビバ・おはなしシアター

クリスマス
バージョン



山寺 宏一 (やまでら こういち)

「それいけ!アンパンマン」/チーズ、カバオ、かまめしどん
「かいけつゾロリ」/ゾロリ
ディズニー/ドナルドダック
「新世紀エヴァンゲリオン」/加持リョウジ
ためしてガッテン!/ナレーター



岩田 光央 (いわた みつお)

ディズニー「ピーター・パン」/ピーター・パン
「ONE PIECE」/イワンコフ
「ドラゴンボール超」/シャンパ
「AKIRA」/金田 「ケシカスくん」/ケシカス
「斉木楠雄のΨ難」/斉木國春



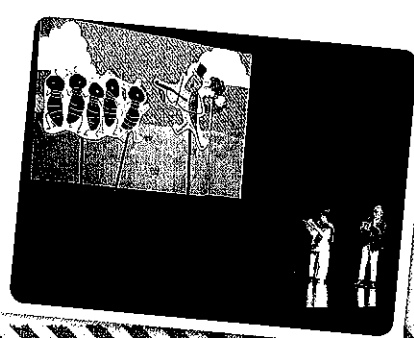
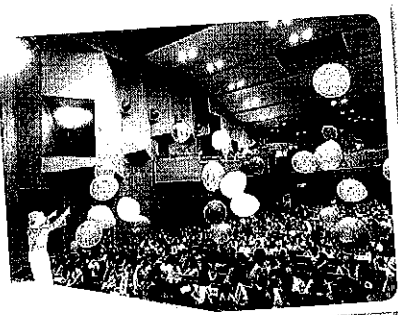
愛河 里花子 (あいかわりかこ)

「ポケットモンスター」/アシマリ、ゼニガメ
「かいけつゾロリ」/イシシ 「とっとこ ハム太郎」/こうしくん
「ジャングルはいつもハレのちグウ」/ハレ
「斉木楠雄のΨ難」/斉木久留美
海外ドラマ「NCIS ネイビー犯罪捜査班」/アビー



NPO 法人『声と未来』は、声優・歌手・ナレーター等、声の実演者たちが読み聞かせを中心とした子育て支援活動を各地で行なっています。

東京 渋谷区に拠点を置き、現役ママ声優たちが毎週行なっている読み聞かせ会は、子育てに奮闘するお母さんお父さんには憩いや繋がり作りの場として、また子どもたちには豊かな感性を育むのための場として地域に根差した活動を続けています。



発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
11月9日（金）	市民生活部 人権・協働課	079-662-7601 （231）	課長 石田 恵美
【報道解禁】 新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

「ふるさとを想うコンサート in やぶ」について

平成30年度から2年間にわたり、神戸学院大学現代社会学部が「兵庫県大学等との連携による地域創生拠点支援事業」を活用し「やぶらぶプロジェクト」を展開しています。

今回は、「ふるさとを想うコンサート in やぶ～若者のちから、まちのたから、未来へのおくりもの～」として、学生15人が地域の方と地域を盛り上げるために行うミニコンサートを開催します。コンサートの最後はやぶらぶプロジェクトで作詞、作曲したテーマ曲「おくりもの」を合唱します。

（「やぶらぶプロジェクト」とは、現代社会学部の学生と教授、約80名が養父市共催のもと市内施設を拠点にフィールドワーク、地域調査、映像制作、政策提案作成、学生企画の交流イベントを行うものです。）

- 1 主 催 神戸学院大学現代社会学部現代社会学
- 2 共 催 養父市
- 3 協 力 公立八鹿病院、兵庫県但馬県民局
- 4 開催日時 平成30年11月30日（金）17：00～17：30
- 5 場 所 公立八鹿病院 1階ホール 養父市八鹿町八鹿1878-1
- 6 内 容
 - (1) ミュージシャン（アヤヲ&山田明義）によるアコースティック・ライブ
 - (2) 神戸学院大学の学生と市民による合唱
- 7 ご来場者にはプロジェクトのテーマ曲「おくりもの」のCDをプレゼントします。
- 8 問合せ 神戸学院大学 現代社会学部 現代社会学科
 （担当：清原桂子・岡崎宏樹・日高謙一）
 電話 078-571-0929
 メール gensya@css.kobegakuin.ac.jp

神戸学院大学〈やぶ♡プロジェクト〉

ふるさとを想うコンサートinやぶ

～若者のちから、まちのたから、未来へのおくりもの～



日時：2018年11月30日(金) 17:00～17:30

場所：公立八鹿病院 1階受付前ホール

兵庫県養父市八鹿町八鹿1878-1 電話079-662-5555(代表)

- *ミュージシャン(アヤヲ&山田明義)によるアコースティック・ライブ
- *神戸学院大学の学生と養父市民による合唱
- *ご来場者にはプロジェクトのテーマ曲「おくりもの」のCDをプレゼント!



〈やぶ♡プロジェクト〉とは？

神戸学院大学現代社会学部 現代社会学科の3つのゼミ(清原・岡崎・日高ゼミ)が、兵庫県養父市と連携し、若者の視点から地域の活性化に取り組むプロジェクトです。



アヤヲ (ボーカル)

Gulliver Getのボーカルとして活躍した後、関西を中心にソロ活動を展開。2018年11月に新アルバム『ひとりごと』を発表。

山田明義 (ボーカル&ギター)

シンガーソングライター&クリエイター。〈やぶ♡プロジェクト〉ではクリエイターとして映像制作にも協力している。

やぶ♡プロジェクト
yabulove.net



問い合わせ：神戸学院大学現代社会学部現代社会学科(担当：清原桂子教授・岡崎宏樹教授・日高謙一准教授)
電話078-571-0929(現代社会学部実習助手室) メール gensya@css.kobegakuin.ac.jp

*この事業は、兵庫県の平成30年度大学等との連携による地域創生拠点支援事業補助金の支援を受けて実施しています。

養父市記者発表資料（発表資料配布）

養父市記者発表資料（発表資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
11月9日（金）	企画総務部 収納対策室	079-662-3166	主幹 宇都良 康寛
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

養父市の未収金にかかる12月を中心とした徴収強化月間について

市では、課題となっている市税及び公共料金等の多額の未収金解消に向け、12月を中心に「未収金徴収強化月間」と定め、9つの収納担当課で一斉に徴収体制を強化し、未収金の徴収にあたります。

1 背景

養父市では、平成20年度の機構改革により、収納対策室を設置するとともに、9つの収納担当課で、構成する連絡会議を設置し、連携を図りながら未収金の解消に努めてきました。

また、兵庫県より派遣される徴収の専門員である「回収チーム」の協力も仰いできましたが、平成29年度決算で、未収金が4億7,374万円（内訳 市税1億2,907万9千円、国民健康保険税1億796万1千円 等）と多額であり、前年度から913万円減額しているものの未収金の解消が喫緊の課題となっています。

※未収金の割合 $4\text{億}7,374\text{万円} \div \text{調定額}57\text{億}3,229\text{万円} \approx 8.3\%$

2 目的

- (1) 多額な市税及び公共料金等の未収金の縮減
- (2) うっかり納付忘れの者への催促
- (3) 高額滞納の未然防止
- (4) 納付が困難な者の早期把握及び対応

3 期間

平成30年12月を中心に行う。

4 対象者

滞納のある者（約1,300者 個人及び法人）のうち、収納担当課で選定した者
 ※督促及び催告書を送付したが、納付又は連絡がない者を中心に選定します。

5 職員

収納対策連絡会議を構成する9つの担当課の課長及び職員

6 取組計画（9課の合計）

（1）催告書及び電話

催告書の発送や電話をかけることにより、支払いを促します。

文書催告 1,118 通

電話催促 217 件

（2）特別徴収班による訪問徴収

収納担当課ごとに特別徴収班を編成し、訪問徴収を行います。

班体制 12 班 訪問 342 者

（3）兵庫県との連携

共同文書催告書

個人住民税を滞納している者に対して、共同で文書による催告を行います。

文書催告 約 100 通

（4）口座振替の推進

収納担当課、各地域局及び金融機関で口座振替の推進チラシを配布し、口座振替を推進します。

（5）広報活動

広報紙及びCATVでの周知を図ります。

（6）目 標（9課の合計）

市税及び公共料金等の合計で、35,032,000 円

（内訳 現年 26,000,000 円 滞繰 9,032,000 円）

※平成 29 度実績収納合計 38,021,441 円

（内訳 現年 27,793,027 円 滞繰 10,228,414 円）

7 添付資料

（1）収納対策連絡会議を構成する担当課

（2）収納対策連絡会議で取り上げる債権

8 問合せ先

〒667-8651 養父市八鹿町八鹿 1675

養父市役所 企画総務部 収納対策室（TEL：079-662-3166/FAX：079-662-2601）

添付資料 1

収納対策連絡会議を構成する担当課

企画総務部 収納対策室
企画総務部 税務課
危機管理室 情報課
健康福祉部 介護保険課
健康福祉部 保険医療課
まち整備部 土地利用未来課
まち整備部 上下水道課
教育委員会教育部 こども育成課
教育委員会教育部 学校給食センター

添付資料 2

収納対策連絡会議で取り上げる債権

市税（市民税、固定資産税、軽自動車税）
国民健康保険税
介護保険料
保育所保育料
住宅新築資金等貸付金
生業資金貸付金
市営住宅家賃
駐車場使用料
上下水道料金
し尿収集手数料
浄化槽管理手数料
浄化槽清掃手数料
学校給食費
幼稚園保育料
CATV利用料
後期高齢者保険料

養父市 記者発表資料（発表・資料配布）

発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
11月9日（金）	生涯スポーツセンター	079-663-2021	所長 才木 哲郎 主幹 藤盛 瑞穂
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 <small>※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。</small>			

養父市立全天候運動場で下記のとおり「渡辺うめ人形特別展」を開催いたします。
 よろしくお祈りいたします。

『渡辺うめ人形特別展』

この道はいつか来た道・・・そう遠くない昔、但馬に限らず日本中どこにでも見られた農村の人々の素朴な暮らしを渡辺さんは人形として形に残しました。

渡辺さんの生み出す人形はどれもいきいきとしています。

昭和20年代の暮らしを中心に創作されています。

重労働であった農作業や家事は一家総出で手分けして行い、子どももその一端を担っていたことや牛を家族同様に大切に扱っていたこと、隣人、地域の人々がともに助け合っていたこと、日々質素ながらいろいろな工夫と知恵をこらして豊かな気持ちで生きていたことなどが感じられ、どこか懐かしく、幸せな気持ちを引き起こします。

渡辺さん制作の人形は、地元では愛情を込めて「うめ人形」と呼ばれています。

独特な着眼点と卓越した観察力で制作された人形は、そばで見ていると今にも動き出さないのが不思議なほどです。

また、時の流れがゆっくりになるようなタイムスリップしたような感じにさせられます。

1 名 称

あでみちの詩

『渡辺うめ人形特別展』 ～土に生きた人々の記録～

2 期 間 平成30年11月17日（土）～12月10日（月）

毎日午前9時から午後5時まで

※展示準備を11月16日（金）午後に行います。

3 会 場 養父市立全天候運動場（養父市八鹿町国木697番地1）

4 主 催 養父市、養父市教育委員会

5 協 力 渡辺うめ人形友の会たじま

6 経 歴 渡辺うめさんは、明治40年3月に青森県青森市に生まれ、東京の小学校の養護訓導（学校看護婦）として勤務していた時、夫とな

る渡辺武一氏と出会い結婚。その後、戦争により、昭和19年に夫の郷里である八鹿町宿南に疎開し、宿南地区で半生を過ごした。うめさんは、75歳の高齢になってから本格的に創作活動を始め、次

々と発表された農民人形には、昔の日本の農村の暮らしや農家の人々、家族団らんの様子が忠実に再現され、見る人にふるさとへの郷愁や家族の温かさ、やさしさなど深い感動を与えてくれる。

その功績は誠に顕著で、兵庫県知事賞や兵庫県芸術文化団体「半どんの会」文化賞、兵庫県文化功労賞など数多くの賞を受賞し、平成5年（うめさん86歳）には、兵庫県・ワシントン州姉妹提携30周年文化使節の一員として渡米し、シアトルで人形展を開催。また、平成8年（うめさん89歳）には、テレビ朝日「徹子の部屋」に出演している。

7 内 容

- 1) 作品展示 展示物：①うめさん人形
・全天候運動場所管 76点のうち約35点
- 2) スタッフ 出役者：市役所職員等
体 制：2名
内 容：来場者対応（ガイド等）

8 入 場 料 無 料



「じゃがいも」(1990年／83歳)現在展示中

『渡辺うめ人形展』

養父市教育委員会 生涯スポーツセンター

〒667-0044 兵庫県養父市八鹿町国木697番地1（養父市立全天候運動場内）

TEL. 079-663-2021 / FAX. 079-663-2024 / E-mail: ikiikidome@fureai-net.tv

土に生きてた人々の記録

渡辺うめ人形特別展

養父市所蔵の作品の中から約35点を展示します。
この機会をお見逃しなく！



つるぎの言

△子守り

平成30年 11/17 土 ▶ 12/10 月 開催

- 開館時間／午前9時～午後5時 ■入館料／無料
- 主催／養父市・養父市教育委員会
- 協力／渡辺うめ人形友の会たじま
- 会場／養父市立 全天候運動場ロビー
- 問い合わせ先
〒667-0044 兵庫県養父市八鹿町国木697-1 (079) 663-2021

ご交通案内

●車
中国自動車道(福崎I.C)から播但連絡道路で和田山へ。または、中国自動車道(吉川I.C)より舞鶴自動車道、春日I.Cから北近畿豊岡自動車道(八鹿水ノ山I.C)を右折。つるぎが丘交差点を山側へ上がる。

